

4 April

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

6 June

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
					1*	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

*6/1「岡山市民の日」は入館無料

8 August

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

10 October

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

12 December

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2 February

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

5 May

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

7 July

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9 September

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

11 November

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

1 January

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

3 March

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■特別展「ガラスの創造力」 ■館藏品展「シティ・ライフ」 ■休館日
 小企画展 ■小さな石 ■植物 ■ビールとワイン ■あかがね ■動物
 ※休館日や展覧会日程・内容が変更になる場合がございます。来館前に当館へご確認ください。

利用のご案内

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日 (月曜が祝日の場合は、その翌平日)

年末年始 (12月28日～1月4日)

展示替え期間 (随時)

入館料 (館藏品展・小企画展)

	一般	高校・大学生	小・中学生
個人	310円	210円	100円
団体 (20名以上)	250円	160円	80円

*特別展「ガラスの創造力 -色彩と煌めきの4000年-」期間中は特別料金となります。

館藏品展は
 以下の方は
 無料です

- ・障害者とその付添人1名 (障害者手帳をお示しください)
- ・満65歳以上の方 (シルバーカード等をお示しください)
- ・学習活動で引率された小中学生の団体

*その他減免対象については当館ウェブサイトの「ご利用案内」ページをご覧ください。

バリアフリー対応：車椅子貸出、多目的トイレ、授乳室、オムツ交換台

交通案内



- ◆JR岡山駅東口より徒歩15分。
- ◆JR岡山駅東口より路面電車(「東山」行き)で約5分、「城下」電停下車左手すぐ。
- ◆当館には来館者用駐車場はありませんが、市営天神町駐車場をご利用の場合、当館受付にて割引券(1台1回につき100円)を交付します。

表紙写真：ラスター彩鳥首水注 13世紀初頭 イラン



岡山市立オリент美術館

〒700-0814 岡山市北区天神町9-31
 TEL.(086)232-3636 FAX.(086)232-5342

ウェブサイト www.city.okayama.jp/orientmuseum/
 X(旧Twitter) twitter.com/okayama_orienta
 Instagram [instagram.com/okayama_orienta/](https://www.instagram.com/okayama_orienta/)



岡山市立
 オリент美術館

2024
 (令和6)年度
 展覧会



Okayama
 Orient
 Museum

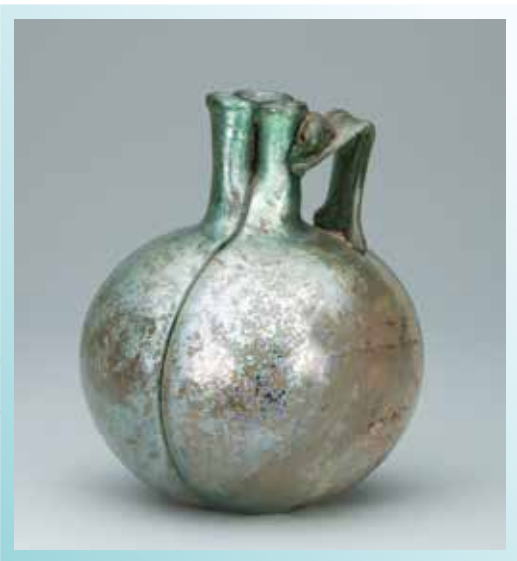
Exhibitions at
 Okayama Orient Museum
 2024. Apr. - 2025. Mar.

9月14日(土)~11月24日(日)

ガラスの創造力

- 色彩と煌めきの4000年 -

*The Creative Power of Glass:
4000 years of Color and Glitter*



三連瓶 東地中海地域 2世紀後半-3世紀

古代オリエントは、人類最古の文明を育んだ地域です。都市が発展する過程で様々なものがうみだされましたが、人工の工芸素材ガラスもその中のひとつです。自然界に存在する素材をブレンドし、高温で溶かしたガラスは、金属酸化物を添加することで多彩な色彩を得ることができます。初期の都市生活者たちは、色とりどりのガラスに夢中になったことでしょう。開館45周年を記念する本展は、ヒトと共に歩んできたガラスの歴史を振り返ります。色とりどりの貴石を模倣しようとしたガラスから始まり、東地中海周辺地域での吹きガラスの実用化、ローマの拡大に伴うヨーロッパへの拡散と発展、中世イタリアでの超絶技巧、中国や日本におけるガラスの展開などを一堂にご覧いただきます。美しいガラスの背景に、人々の美意識の変化を透かし見ることができるでしょう。

※特別展会期中に館蔵品をご覧になることはできません。

~9月1日(日)、12月7日(土)~次年度

シティ・ライフのはじまり、オリエント

The Origin of Urban Life in The Middle East



透彫獸形香炉 イラン 9-11世紀

都市生活を送る個人の楽しみや悩み、社会問題などは地域や時代によらず、共通点が多いようです。古代バビロニア王ハンムラビ（前18世紀）の法典をひもとけば、当時の社会の様子や価値観を知るだけでなく、現代社会にも共感できる一面に気づくことができます。

館蔵品展では随時展示品を入れ替えながら、都市文明の揺籃地オリエントのシティ・ライフを紹介します。化粧やアクセサリなど、身近なものごとののはじまりを伝えるオリエント考古美術品を楽しむ中で、過去の都市文明とのつながりを感じることができるでしょう。

■ ~4月21日(日)

小さな石の世界 -色彩・文様・造形-

Fascinating World behind Small Stone Works: Color, Pattern, Form

■ 4月23日(火)~6月23日(日)

オリエントの植物表現

Botanical designs in the Oriental World



多彩花樹文皿 16-18世紀 イラン

オリエント地域の大半では、植物の種が発芽し、花を咲かせるような季節は春先の限られた期間だけです。その鮮やかさに憧れた人々が受け継いだ、多様な表現を愛でます。

■ 6月25日(火)~9月1日(日)

ビールとワイン -飲酒の情景をたどる-

Beer and Wine: Tracing the Drinking Scene



多彩飲酒人物文皿 10-11世紀 イラン

ビールとワインの故郷、オリエント。残された酒器や図像表現から、嗜好品の粋を超えたお酒と人間の付き合い方を探ってみましょう。

■ 12月7日(土)~2025年2月16日(日)

あかがね -多様な性質をもつ金属-

Copper: Metal as a craft material, as a colorant



奉納ビンの神像頭部裝飾 前1200-700年頃 イラン

銅は、他の金属と容易に合金となり、金属としての性質に加え、色彩までも変化します。人類が最初に使った金属の一つ、銅をめぐるフォルムと色彩に注目します。

■ 2025年2月18日(火)~次年度

オリエントの動物

Animals in Crafts: The Case of Western Asia and Egypt



はりねずみ形石製品 前3000-1000年頃 シリア

文明が興った大河のほとりは、陸、空、水中の生物が生活しており、しばしば工芸品に表現されました。オリエントの豊かな自然環境に想いを馳せてみましょう。